

Age-friendly forum 2015

～学生と語る超高齢社会～

私たちは「活力ある超高齢社会を共創するグローバルリーダーシップ養成プログラム（通称GLAFS）」というものに参加している大学院生です。ここでは、9つの研究科（学部）に所属する学生・教員が集まり、超高齢社会の課題を解決するための研究を行っています。この企画では研究について専門的な議論をするのではなく、研究をもとに学生と来場者の皆様方があれこれと話し合うことを目指しています。もちろん予約不要、持ち込み自由、入退場自由です。一緒に超高齢社会について語ってみませんか？

場所：工学部8号館702教室

タイムテーブル

16日



13:00～
「『食』とは」
高瀬麻以（農学生命科学）

14:00～

「未来の社会学者&社会疫学者と語る！
高齢者が望む場所で暮らし続けるには？
～家族関係と経済状況に着目して～」

麦山亮太（人文社会系）
長谷田真帆（医学系）



15:00～
「自分らしく生きるために
～エンディングノートのあり方を考える～」
藤井文香（医学系）

16:00～

「総合的コミュニティ活動の支援」
ザン・ヘウォン（人文社会系）



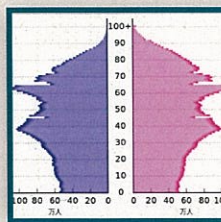
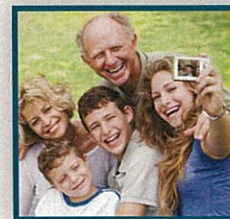
17日



10:30～
「新しいライフスタイルと農ある暮らし」
浜田麻里奈（工学系）
吉田真悟（農学生命科学）

11:30～

哲学カフェ「学生と語る超高齢社会」
あるテーマについて参加者が「対話」する
イベントです。これは、結論を出すための
議論とも、誰かが一方的に話す講演とも異
なります。じっくりと相手の話を聞き、自
分の中で考え、そして話し合ってみます。



14:30～
「超高齢社会に立ち向かう」
特別ゲスト：河出卓郎（毎日新聞東京本社
企画編集室、地方独立行政法人センター研
究所非常勤研究員）

16:30～

「日常に潜む危険
～元気に暮らし続けるための
住環境のデザイン～」
松本博成（医学系）
内山瑛美子（情報理工学系）



お問い合わせ

Mail: age_friendly_forum@googlegroups.com,

GLAFS HP: <http://www.glafs.u-tokyo.ac.jp>